

①イベント

防災事例

項目	内容
テーマ	防災に関する競技を取り入れた「ふれあい運動会」の開催
種類	①訓練 ②イベント ③備蓄 ④商品 ⑤その他
開催日時	①平成26年10月12日 ②平成26年10月19日
場所	①久原小学校 ②ふれあいはずぬま
主催者	①久が原地区自治会連合会 ②蒲田西地区自治会連合会
対象者	自治会・町会、PTA、小学生
ポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 防災の視点を加えた運動会 運動会に防災の視点を加えて「防災運動会」とすることで、子供から大人までの参加者が、楽しみながら自然な形で防災意識を高める。</li> <li>● 幅広い年代層の方が参加 自治会・町会やPTA、学校が協力して主催したことで、各団体の連携を図り、小学生やその保護者も含め、幅広い年代層の方が参加することができた。</li> </ul>
具体的内容	<p>地域やPTAが主催する運動会に防災に関する競技を取り入れた。</p> <p>①担架搬送リレー競争 担架搬送をチームに分かれてリレー対決する。担架搬送の安全性・正確性・迅速性を競いながら、震災時には自分たちの手で負傷者搬送をするという意識啓発を行う。</p> <p>②障害物競走 障害物競走の障害物の一つとして次の種目を取り入れた。</p> <p>[ヘルメット競争] ヘルメットや軍手を着用して長机をくぐるコーナーを設置。ヘルメットや軍手といった防災用品を準備しておくことや、着用して活用することを意識してもらう。</p> <p>[車椅子競争] 車椅子での負傷者搬送を実施。車椅子に乗る側、押す側の立場をそれぞれ体験する。</p>
備考	運動会全体を防災の種目にしなくても、一部の競技に防災の要素を取り入れるだけで防災意識の普及につながる。

# ① イベント



久が原地区 担架搬送競走



蒲田西地区障害物リレー全体図



蒲田西地区 ヘルメット競走



蒲田西地区 車椅子競走